# 県中建設祭倶楽部「いっしょにやっ会」

H24ニュースレター No. 5
(H24.10. 1 発行)

## 活動アラカルト　～　柳橋歌舞伎（郡山市中田町柳橋）　～

**９／１６（日）**

柳橋歌舞伎のスタッフとして、炎天下の中、総勢１４名が参加して、運営の手伝いをしました。

震災の影響で伝承館の建屋は被害を受けましたが、昨年末までに修復を終え、今回は、江戸時代からの伝統を受け継ぐ歌舞伎に加え、いわき海星高校の生徒による「じゃんがら念仏踊り」も披露されました。また、避難している富岡町や葛尾村の住民も招待され、総勢約千人が伝統行事を堪能しました。

Future From Fukushima.
ふくしまからはじめよう。

いっしょにやっ会スタッフ

会場設営状況

H24.9.14　建設工業新聞

### 柳橋歌舞伎を応援

県中建設　いっしょにやっ会

県中建設事務所の職員がボランティアで取り組む県中建設祭倶楽部いっしょにやっ会（会長＝佐藤善治主幹兼企画管理部長）は、16日に郡山市中田町で上演される「柳橋歌舞伎」の運営スタッフとして、今年も協力する。

応援活動に毎年取り組んでおり、観覧席などの会場設営や場内案内を手伝うほか、閉幕後にはゴミ拾いなど、縁の下の力持ち的な役割を果たす。

柳橋歌舞伎は江戸時代から続く伝統的な農民歌舞伎で、郡山市指定重要無形民俗文化財。同歌舞伎保存会が主催し柳橋歌舞伎伝承館（黒石荘）で公演をPRするメンバーの（右から）植木さん、木下さん、中山さん

3時に開演する。

演目は「寿式三番叟」「義経千本桜　伏見稲荷鳥居の場」「奥州安達ヶ原　傾城袖萩祭文の場」のほか、今年は県立いわき海星高校の生徒が「じゃんがら念仏踊り」を披露する。

副会長を務める大竹和彦企画調査課長は「復興元年でもあり、県も地域の人たちの中に飛び込み、地域の元気な活動を積極的に支援したい」と述べた。

20年に発足した同会は「地域のために、身近にできることからはじめよう」を合言葉に、祭りなど地域のイベントや清掃作業に参加。同事務所職員のほか須賀川土木事務所、あぶくま高原道路管理事務所の職員も加わり、現在のメンバーは28人となっている。

今年始まった同事務所周辺の清掃活動のほか、これまでに猪苗代湖岸のボランティア清掃や「きうり天王祭」（須賀川市）、城山公園環境整備（三春町）、中ノ入地区遊歩道整備（郡山市湖南町）、さくらの里クリーンアップ作戦（三春町）などにも参加。

今後も松明あかし（須賀川市）などの活動を予定している。

中高生による文化交流会

## 活動アラカルト　～　塩竈神社例大祭神輿（小野町）　～

**９／２９（土）**

塩竈神社例大祭の神輿の担ぎ手として、総勢１０名が参加しました。今回、小野町役場から担ぎ手を募集しているとの話しがあり、初めてお祭りに参加させていただきました。

塩竈神社を出発して、神輿を担いで、町内を約５時間かけて練り歩く盛大なお祭りで、沿道の皆さんからのたくさんのあたたかい声援のおかげで、なんとか無事、役目を果たすことができました。（次の日は、筋肉痛で体がボロボロでしたが・・・・）

このような伝統あるお祭りを開催するためには、地域の方々のご尽力・ご苦労は大変なもので、地域への熱い思いを感じました。お祭りに参加させていただき、ありがとうございました。

いっしょにやっ会スタッフ他

塩竈神社前で参加者記念撮影

神輿担ぎの状況

**～～事務局からのお知らせ～～**

★今後も「松明あかし（須賀川市）」などでの活動を予定しています。飛び込みの参加もOKです!!

★地域の皆さんの活動に参加し、少しでも力になれるよう、私たちも楽しんで活動したいと思っています。